

議事録

名称	令和8年度 菊間地区学校適正配置地元代表協議会（第4回）
開催日時	令和8年5月19日（火）19時00分～21時00分
開催場所	菊間公民館 2階 会議室
出席者	【委員】 会長 外 17名（教育長、副教育長を含む）
	【その他】 菊間支所長
	【事務局】 今治市教育委員会、菊間地域教育課
傍聴者	9名
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員交代のお知らせ 2 小学校 PTA 総会での説明について 3 望ましい学校のあり方について 4 意見交換

7 議事録（要点筆記） 文中（※）は補足した内容

会長	<p>本日はお忙しいところ第4回菊間地区学校適正配置地元代表協議会に参加いただきありがとうございます。</p> <p>統合については丁寧な議論をして、将来に禍根を残さないようにしていきたい。先般、小学校 PTA 総会では説明会を行ったが、地域の方々の声は聞こえてくる数が少ない。多くの意見を集約して統合先を決めていきたい。</p> <p>協議会開催にあたり、会議の傍聴希望がございましたので、許可してよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">（委員 了承）</p>
会長	<p>それでは許可する。</p> <p style="text-align: center;">（傍聴者 着席）</p>
会長	<p>ただいまから第4回菊間地区学校適正配置地元代表協議会を開催します。</p> <p>本日、1名欠席で過半数以上が出席されており、会が成立しています。それでは、議事に先立って本日の会議録署名人を指名する。</p> <p>重見自治会長、越智信雄中学校校長にお願いします。</p> <p style="text-align: center;">（両名 了承）</p>

会長

令和 8 年度の委員交代、変更について事務局からの説明を求める。

(事務局 委員の交代を紹介)

会長

それでは、次第 3 小学校 PTA 総会での説明について、令和 7 年度の振り返りを含めてこれまでの経緯を教育委員会から説明したというので、報告を求める。

(事務局 資料 1 ～ 5 を説明)

会長

この内容について、ご意見・ご質問などあるか。
PTA の方、総会の内容について補足することはないか。

A 委員

(資料 5 に記載されているのは)総会で出た個人の意見であって、PTA 全体の意見が出ているわけではない。

会長

委員の方、何かないか。

B 委員

(資料 5 について) 記載されている回答は、教育委員会によるものと理解している。

中学校で統合してはどうかという意見に対し、PTA 会長が教室数の不足を理由に回答したと書いているが、協議会では、教室数以外にも階段の規格など校舎の造りが違うため中学校校舎は使えないという意見が出たように思う。

また、5 番目の、亀岡小学校には津波が来ることを踏まえて検討してほしいという意見について、危機管理は大事だが、亀岡小と菊間小の両方が(高潮の場合)浸水想定区域である。南海トラフが起きたら、菊間地域に津波が来るのは 150 分後くらいと言われている。それまでには、垂直避難や遠くに避難できるよう、保育所や中学校と一緒にかなり避難訓練をしている。災害面については、十分に対応できると思う。

会長

他になければ、この議題を終わりとし、次第 4 議事(1)望ましい学校のあり方について、事務局からの説明を求める。

(事務局 資料 6、7 説明)

会長

この内容について、ご質問などないか。

B 委員	<p>(資料7「地理面・施設面で見た、統合によるメリット・デメリット(菊間小の場合)」について)屋内・屋外運動場が狭くなるのがデメリットに記載されているが、資料3を見ると、亀岡小校庭が3,700㎡、菊間小校庭が7,114㎡である。児童全員集まっても、両校とも非常に広い運動場である。文科省の小学校設置基準では、2,400㎡で240人以下と定められているので、亀岡小でも統合後の児童人数に十分対応できる。</p> <p>次に、私は菊間小に6年間勤務していたが、PTA本部役員と教員が共同で日曜日に人手をかけて、運動場のトリムコースを整備した覚えがある。菊間小の運動場なら、小学校設置基準では700人規模まで対応できる広さである。</p> <p>両校とも、統合後も運動場は十分に広いという認識でいていただきたい。体育館の広さも十分に満たしているのが現状である。</p>
会長	<p>デメリットと言えるかわからないが、使い勝手が多少違ってくると認識いただいたらと思う。</p>
C 委員	<p>資料3の2.菊間地区の小学校の状況を見ると、亀岡小と菊間小が統合すると(R8年時点で)122人の児童となる。その人数で運動会をしたとき、駐車場はどうなるのか。菊間小に駐車場があることをメリットとすべきか、亀岡小に駐車場がないことをデメリットとすべきか検討いただきたい。</p>
D 委員	<p>現在、亀岡小で運動会をするときは、駅裏にある多目的広場のグラウンドを駐車場として使わせていただいているため、車が停められないという心配は毎年、全くのようがない。菊間小学校の中に駐車場があるのか、私はわからないが、亀岡小で駐車場の心配は今までしたことがない。自分たちが子どもの頃でも、駐車場で困ったという話は聞いたことがない。</p>
C 委員	<p>45人から122人に増える点の論拠がクリアにできていない。(運動会の時は)多目的広場のグラウンドを駐車場として使うなら、普段の時、駐車場はどうするのか。</p>
D 委員	<p>(旧亀岡地区住民センター・学習センター位置に)太陽石油の研修センターが建っており、地域行事のときは優先的に使わせてもらえるよう許可を得ている。グラウンドを今まで使わせてもらえなかったことが記憶になく、もしそうなったら対応はすまないがわからないとしか言えない。実際に、多目的の駐車場をイベントごとに全部駐車場にさせてもら</p>

	<p>っているイベントがある。</p>
C委員	<p>場所が変わることと、常時使える台数だけは記載するべきだと思う。僕も娘を亀岡に迎えに行く関係で駐車場に苦労している。</p>
D委員	<p>それは、今後の議論で問題になれば解決すべきことで、統合場所を決める議論とは別の話ではないか。現在、菊間小に駐車場があつて、亀岡小にないことは、統合場所を決める参考にするのではないのではないかと思う。</p> <p>駐車場がある小学校をあまり見たことがないが、今治市内ではどうか。</p>
事務局	<p>全部を把握しているわけではないが、駐車に制限をかけている学校や、地域の方が提供してくださった土地に車を停めて送迎をしている学校などがある。校内に乗り入れできる車の台数は、どこもほぼない。乃万小は人数が一番多いが、亀岡小よりも運動場が狭く、駐車場がない。運動会の時は近隣施設の駐車場を借りながら、近くの人歩いで来ていただくよう対応している。どの学校も、行事のときには駐車場に余裕がない。</p>
E委員	<p>私は今、菊間に住んでいるが、出身は亀岡なので、多目的広場に車を停めて学校に来る様子を想像できる。菊間小の場合は、車をどこに停めているのか。</p>
C委員	<p>児童館のところで、体育館の裏が基本であり、イベントの時は、小学校内を使う。今後は、保育所が取り壊しになるのであれば、市の遊休地となる土地を有効活用できてメリットになる。付近に駐車場として使える場所があることは、メリットとして記載するべきであると思う。</p>
事務局	<p>資料は市が用意したものである。ご指摘のように駐車場の有無も一つの論点になるかと思うが、そこに思いが至らず、資料に記載できていない。ご理解いただきたい。</p>
会長	<p>その他にないか。</p> <p>なければ、スクールバスについて、参考資料の説明を求める。</p> <p>(事務局 参考資料 説明)</p>
会長	<p>菊間から亀岡に行く場合は、JRを使うことも想定しているのか。</p>

事務局	今説明したルートは、あくまで想定のものであり、基本的には、これまで説明してきたようにスクールバスやタクシーなどを利用するよう考えている。JR の案は一つの例として参考にさせていただきたい。
B 委員	どちらの学校に統合しても、ぜひスクールバスかタクシーをお願いしたい。小学1年生から JR に乗って通うことは難しいところがある。バス等の台数は変わるかもしれないが、JR は使わないでいただきたい。
事務局	両小学校が駅から比較的近い位置にあることから、一つの想定として JR を使う案をお出しした。基本的には、通学方法はスクールバスやタクシーであると、以前より説明している。
D 委員	通学に電車を使わせない理由はあるのか？
B 委員	<p>都会では、小学1年生から電車で通学する例もあるが、発車時間に間に合わなかったり、慣れていなければ事故の恐れがあったりする。</p> <p>菊間中学校と亀岡中学校の統合の際に、JR で通学した子もいるが、時間に間に合わず大変だったと聞いたことがある。ましてや、小学1年生となると、できれば、スクールバスやタクシーを出していただきたい。</p> <p>また、課外活動などで子どもによって下校時刻が違うため、JR では対応が難しいと思う。</p>
会長	スクールバスの帰りの便は、どのような運行になるか。
事務局	<p>だいたい、各路線に2回の時刻を用意することが一般的な対応である。学年によって下校時刻が違うため、2時台と、4時に近い3時台の2回である。</p> <p>学校行事によっては下校時刻が変わるため、その都度バス会社と調整する。</p>
会長	保護者は通学方法が気になる場所であると思う。
F 委員	最近、バスの事故があったので気になっている。運転手などの状態をきちんと管理してもらいたい。もし悲しい事件が起きたら、この統合もよいものにならない。
会長	スクールバスの運用について、他にご意見はないか。

F 委員

通学・スクールバスについての説明は、ここで終わりたい。

それでは、これまでの内容を踏まえ、課題や問題点について、意見交換をしたい。

昨年度に引き続き、亀岡小保護者の代表として、(保護者から)意見をいただいている。

この度、5月中旬に亀岡小 PTA でアンケートを取った。地域の方にも相談し、いろいろな意見があったが、今回は、昨年度の半年と、今年度の2、3か月の中間報告をさせていただく。

特に多かった意見として、まず、統合して菊間町内にできる新たな小学校が、今後も永遠に続くようにしてほしい。せっかくできる新しい小学校すらいずれなくなり、結局、大西に統合されるのではないかという不安が多かった。

そのため、菊間・亀岡の両地区が一つの菊間町として地域活性化を、統合に並行して、行政の力を借りながら進めて欲しいという意見があった。保護者だけでは術を知らないため、市と一緒に考えてほしい。

統合場所については様々な意見があったが、どちらも良い地区、良い小学校であるという意見も多く、どちらの地区にも課題はあると思うが、各地区の端にいる子まで配慮が行き届いて欲しい。そのような会議を望むという意見があった。

要望や意見も発表させていただく。

子どもが自分の力で歩いていける地域の児童館をそれぞれ残してほしい。地域の児童館の継続は、放課後や土日の子どもたちを地域で守っていく施設として必要不可欠。亀岡には児童クラブがないので児童館が受け皿となっている。スクールバスで各地域の児童館に子どもを降ろすことで送迎も近くなり、安心である。

2つ目に、道路の整備をしてほしい。放課後や土日は、特に高学年になると子どもだけで自転車で行動したり、池や川で遊んだりするだろう。地域全体の見直しをしていただき、防災マップを両地区の保護者で作成したい。亀岡地区の保護者は菊間地区のことを知らないなので、遊ばせると危ない場所などを教えていただきたい。

また、自転車ルートで、信号を設置すべきところ、農道、国道、狭いところの危険を見直してほしい。

国道を含め、車道側に柵を設けてほしい。

川や池などに落ちないように柵を設けてほしい。

スクールバスが通るとき、地域の方や通勤ラッシュの妨げにならないような道づくりが必要。

そして、亀岡小学校の試みもお伝えしたい。

お供馬を一緒に守っていききたいという意見が多かった。

亀岡小の学校行事、盆踊り、運動会の競技に参加や、文化祭に菊間小の皆さんを招待したい。

今年度の試みとして、瓦館で行われている菊間夏祭りに、亀岡小のPTA有志がインフォメーションを出店する。お互いの校区を目で見て、仲良くなっていきたい。

先生方にお願いだが、家庭内で親が統合の話をする、子どもたちもストレスがたまると思う。統合まで数年あるが、子どもたちが統合を楽しむになる企画を考えてもらいたい。

以上である。

会長

統合場所が決まってからの議論の参考にさせていただきたい。

これまでの意見を踏まえて、新しい学校のたたき台を、ここで提案すべきかどうかご意見をいただきたい。もう少し地域の意見を集約してからの方がいいなど、意見があるか。

B委員

お互いに考えを言って、統合場所が決まったらワンチームでやっていくべきだろう。

学校統合は、学校だけの問題ではなく、地域の将来ビジョンの問題でもあり、10年、15年先を見据え、設置校を考えていくべきである。

教育委員会には、空き校舎の活用を、他部署にも働きかけて行うようお願いしたい。会社に貸し出す、福祉施設、お供馬など地域行事に運動場を活用、お年寄りとの交流などに、学校施設を活用して欲しい。

それと、私が亀岡小出身だからこの意見を言うのではない。菊間小にも6年間勤め、思い入れが強い。両方なくなってほしくないが、子どものことを考えたら統合するべきであり、意見を言っている。

将来、児童数はますます減っていく。そのため、校庭も菊間小では広すぎると言った。30人ほどの児童数で運動場を管理するのは大変である。PTAの力をいつも借りられるわけではない。少ない人数の先生で環境整備をするのは大変である。人数の減りに見合った運動場や教室を考えるべきである。

亀岡地域の産業文化祭、運動会、全て、小学校や保育所が一緒に行っている。それがなくなれば、本当にさびれてしまう。

菊間小は支所の近くであって中心部である。運動場は、行事、お供馬、(地域おこし協力隊員が頑張っている養殖)エビ、会社、福祉施設などいろんな活用ができるのではないか。

それと、菊間公民館で、小学校の学習発表会と菊間の文化祭を一緒にすれば、地域を活性化する場所にできると思う。この統合をそんな機会

にしていってはどうか。

わたし（自身）は中学校1年生のときに統合したが、統合してすごくよかったという思い出がある。だから、統合はいいが、交通面や、亀岡の子は小学1年生から9年間、遠くからの登下校になることなど、地域としての配慮を考えたい。

ただ、統合場所が決まったら、決まった以上は文句を言わない。ワンチームで菊間の小学校を盛り上げていきたい。

会長

統合先のたたき台の提案は少し早いと私は感じている。もう少し、地域の意見を集約して、次の回に提案できるようにしていきたいと考えるが、いかがか。

A委員

B委員は亀岡の意見ばかり言っており、菊間小の運動場が広すぎると言っているが、私は去年も今年も、全部一人で運動会前に運動場整備をしている。それは、今後のPTAにも代々受け継がれていくと思う。運動場が広いことをデメリットとして言わないでほしい。

亀岡には地域と合同の運動会があるというが、菊間小の運動会は物足りないか？

B委員

そうではなく、今後の人数減少を考えて、

A委員

では、(両地区の) みんなで(運動会など行事を) 菊間ではできないのか？

菊間の地域運動会は公民館主催でやっていたのではないか。それを菊間公民館長の立場で菊間にはないと言われても。

B委員

菊間の地域運動会がなくなったのは、地域から出場する人がいなくなり、存続が難しくなったので軽スポーツ大会に変えたという経緯がある。

(菊間で始めるにしても) 新しい組織をつくるのは難しい。

A委員が一人で運動場の整備をしたというのもわかるが、それだけでなく、みんなで協力してやっていかなければならないと思う。

A委員

みんな協力してやってくれているし、代々上の人がやってきたから私もやっている。

B委員

今はそうでも、今後どんどん減っていくと。

A 委員	減っていても、私がやっているのだから、次の人もやっていって くれるはず。それが地域のつながりである。
B 委員	今後、児童数が 30 人規模になったとき、児童だけで運動会を運営する のは難しい。
A 委員	それは、亀岡の人が（地域の運動会を）やっているなのでその知識や知 恵をもらって（菊間でも）やれることだ。 それを、B 委員は全て亀岡の方がいいと言う。 吉海と宮窪の例も、宮窪の校舎が明らかに新しいから宮窪小に統合す るのだろう。中学校が吉海にあるから宮窪に行くのか？
B 委員	私も、（菊間と亀岡の）両方を考えて（発言して）いる。
A 委員	B 委員が亀岡の意見を言っているので、私も菊間の意見を言っている。
B 委員	私は、決まったらそっちで盛り上げていく。亀岡出身だから亀岡小案 を言っているわけではない。
A 委員	菊間小の PTA 総会で、会長と副会長は両方が亀岡出身者であると指摘 があった。だが、会長と副会長は出来レースのように選ばれている。菊 間公民館長として副会長の席に座っているのに、亀岡の意見ばかり言わ れると不満も出る。
B 委員	一つの意見として、委員の皆が議論してほしい。
会長	前に座っているからではなく、一委員の意見として聞いてほしい。
C 委員	質問よいか。協議の方向性の決定権は、まず会長と副会長にあるので はないか。
会長	そのようなことはない。
C 委員	（統合場所が）決まればそれに従うと言っているが、会長・副会長間

	<p>で決まって、最終的な方向性が提示されたとして、その論拠は他委員が納得するものか。</p> <p>冷静に見て、論理的に、まちづくりや子ども中心と考えて、正しい意見を言っているならいいが、今の話では議論があいまいに思う。</p> <p>決定権は誰で、論拠説明があつて、議論があつてから決めるのか。会長副会長がみんなの意見をまとめて通した瞬間、決定なのか。</p>
会長	<p>議論があつてから決定する。根拠があつて、皆のコンセンサスを得て決めるのが原則である。</p>
B委員	<p>会長副会長だけで決めるということは絶対はない。</p>
A委員	<p>二言目には地域のことを言うが、言葉通り、子どものことを第一に考えていただきたい。児童人数は現状、明らかに菊間の方が多い。移動人数が多くなると、その分、危険は高まると思う。バスの台数が1台と3台、どちらの方が（事故等の）確率が高いのか。亀岡の方には申し訳ないが、子どものことだけを考えるとそのような意見になる。</p>
B委員	<p>ただ、人数が多ければそれなりに、バスは2台、3台用意してほしい。1校なくなるのだから予算はあると思う。ただ人数が多いからという理由で統合場所を決めるのもおかしいし、みんながいろいろな意見を出して決めていきたい。</p>
E委員	<p>教育委員会にお聞きする。バス通学は何年生までなど制限はあるか。もしくは、高学年になったら自転車通学が可能になるなど。2時台、3時台で2便用意するという話だったが、部活動などがあれば、もう少し下校時刻が遅くなるのではないか。その時、どういった対応をいただけるか。</p>
事務局	<p>朝倉小学校で現在運行しているスクールバスの例を紹介する。帰宅便で、3時、4時、5時、6時半の4つの内、学校の要望を受けて2つ運行する。クラブ活動が多い時期は遅めにするなどしている。</p>
E委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>今の白熱した意見を伺い感じるのは、どちらの意見もわかるが、バス通学児童数が多いほど、バスの負担が多くなるのではないかということだ。校舎や運動場の広さによっては整備が大変だと思うが、校舎が大き</p>

ければ、校舎の余剰部分でお供馬のセラピーをしたり、松山の清水小学校のような高齢者と交流を持てるスペースを作ったりできるのではないか。私は亀岡小出身なので亀岡小への思いも強いが、いろんなことを考えると、結論というわけではないが、(菊間小校舎の方が)可能性が広がるのではないかと思う。

G 委員

(資料5について) 児童クラブが今後議論される案件であると書かれている。私は、児童クラブで支援員をしているため、現状をお話ししたい。

菊間児童クラブは、校舎の敷地すぐ横、児童館の横にある。現在、菊間小児童だけで13名の利用がある。

だいたい、4、5年生で卒業していき、低学年の利用が多く、現在、定員が15名程度である。コロナの時には人数制限をしたが、今、15名ほどなら過ごしやすいスペースを確保している。

普段は放課後からの預かりだが、長期休暇の時は午前8時頃から午後6時頃という利用状況である。

保育園とは違い、年齢的に成長すると、1つの場所で1日過ごすのは長いと感じるようになる。夏になると、熱中症アラートが出たら外ではあまり遊べないが、児童館がすぐ隣にあるので遊びに行きやすい。

あくまでも、児童クラブの事情で学校の統合場所を決めるではなく、学校に児童クラブがついていくのが前提だと思うが、現状がわからないまま議論はやりにくいと思うので話している。

亀岡になった場合は設置場所も議論になる。校舎から離れて児童館と一緒に活動する形も考えられる。現在、亀岡小児童の利用がないのは、菊間までタクシーで来て児童クラブを利用することが現実的ではないからだろう。ただ、菊間なら、夏に体育館を借りたこともあるし、過ごしやすいのではないか。

他校では校舎内に児童クラブを設置している学校もあると聞く。もし校舎内に設置するなら、改修のため予算の話も必要かと思う。

議論の参考にさせていただきたい。

会長

ありがとうございました。統合した後のことを考えておくのは重要だ。念頭に置いて議論を進めていきたい。

今日の議論の内容からすると、統合先のたたき台を提案することは難しいと思うので、次回、できれば考えたい。

地域の人の意見も集約したいので、7月の広報で今までの中間報告を折り込みたい。その後、議論をして、次に進めていきたいが、いかがか。

F 委員	今年度の議論のスケジュールを教えてください。最終的には、だれが統合先を決めるのか。
会長	このメンバーで決める。
F 委員	どのように決めるのか。地域の方に意見を聞くと言うが、だれしも自分の地域での統合を望むだろうから、時間をもったいないし、溝も深まるのではないか。時間をかけるのも大切だが、次回の協議内容とゴールを教えてください。私たちが参加者も気が楽だし、子どもたちにも、統合に向けて事前に話や配慮ができる。そういう話に時間を使いたい。
会長	協議会で方針が決まったら、今年度の3月末までに教育委員会に答申をする。今までの議論からすると、答申をまとめるのは年明けになる気がする。 そのような考え方で事務局はよろしいか。
事務局	基本的なスケジュールとしては、今年度中に意見書を出していただくというのが一つの方法だ。現在、2か月に1回で進めているが、より深い議論を望む場合や会の進行具合によっては1月ごとにもできる。なお、他地区では、教育委員会の方から、既に統合場所の案を示している。
D 委員	意見を出し合うのは大事だが、既に地域に噂話が流れている。 結局、教育委員会としてどんな情報、意見が欲しいのか、どこまで決めて欲しいのかをはっきりさせてほしい。何が欲しいかというところを次の資料でまとめていただきたい。
会長	協議会が議論をまとめる方向に進めていかねばならないが、事務局からの情報提供不足などで思ったように進んでいないのが現状かと思われる。 できれば次回あたりに（統合場所を）提案できるように皆様ともう一度冷静な議論をしたいと思っている。
C 委員	会長・副会長の意見に相違がない状態で、論拠を整えてまとめ、提示するべきではないか。
会長	議論をもとに皆さんの了解を取り、一定の方向性を出すのが目的であるので、ご理解いただきたい。

B委員	私は副会長だが、委員としての意見を出している。難しいが、最後はみんなで方向をまとめていきたい。
事務局	協議会は今年度末までとしているが、9月くらいまでに統合場所を決め、一通りの意見をいただければ、統合後の話に時間を取れ、校舎の改修が必要であれば、予算化を早めに行ける。
会長	来年度から、早くも予算的な措置が始まる可能性もあるとのこと。 新しい学校のたたき台の提案については、次回持ち越しでよろしいか。
H委員	学校を預かる管理職としては、一番は子どもたちの安全で、心配なのは登下校である。今日、菊間小に亀岡小の子が通うシミュレーションは詳しく出ていたが、亀岡小に菊間小の子が通う方法は、電車の話以外は出ていない。次回までにご用意いただきたい。 菊間小学校は現在、田之尻、松尾、葉山の子はタクシーで通っているが、4年生になると自転車で通うことになる。保護者の中には、自転車は懸念があるため車で送迎している親や、特別な申請をしてタクシーを利用している親もいる。また、雨の日は親が連れてきている。 行き帰りにどのように安全を確保してくれるのか。
会長	説明不足で申し訳ありません。事務局の方、亀岡側に統合した場合の通学の詳細をお願いできるか。
事務局	菊間から亀岡に通う場合、人数が60人のため、バスが3台となり、その台数や運転手が、業界全体が不足している中で、確保できるのかという懸念があり、今回資料では踏み込んだ内容にはしていない。現実的に考えると、実現が難しいと思う。
B委員	2便出している学校もあると聞くと、3便はないのか。
事務局	島しょ部と陸地部で運営会社が異なり、バスの状況が違う。島しょ部では、島で4便、各町で2便、計4便である。陸地部では、朝倉、玉川にスクールバスがあるが、それぞれ朝は1便である。バス会社との協議になるが、なかなか確保ができないところ。帰りについては、同じルートを2周する形で2回ある。
A委員	それを聞き、無理に確保した運転手に子どもを預けることはできない。

D委員	<p>通学については今後も課題が出るだろう。亀岡側からすると、菊間小に自転車で行くことは小学生にはできない。国道を走ることや、中学生が通学用自転車を使っても辛い坂を、子ども用の自転車などで現実的でない。</p> <p>電車は危ないと意見が出たが、例えば、子どものための駅の安全対策を JR と交渉することを考えてはどうか。将来、大西に統合することになれば、JR を使う話が出てくるだろうと思うので、今から交渉してはどうか。現在でも子どもたちが電車を使わないわけではない。電車に乗るとき、子どもに付き添う人を用意するなど考えるべきで、最初から選択肢から外してしまうのはどうなのか。車よりも公共交通機関の方が安全という見方もある。ただ、無人駅である点は考えるべきだ。</p>
A委員	<p>今も、自転車通学は危ないと思っているので、統合の機会に限らず、今すぐ廃止にし、タクシー、バス通学に変更していただきたい。</p>
会長	<p>他に意見なければ、本日の議論はここまでにしたいと思う。最後に、事務局から何かないか。</p>
事務局	<p>次回の開催日程について調整させていただきたい。</p> <p>(日程調整)</p>
会長	<p>次回は7月21日火曜日午後7時からとさせていただきます。</p> <p>他に特に無いようですので、本日の協議会を終了する。</p> <p>長時間にわたり誠にありがとうございました。</p> <p>これを持ちまして、第4回菊間地区学校適正配置地元代表協議会を閉会する。</p>

以上、会議の次第を記し、その相違ないことを証するため署名する。

令和8年 6月 4日

重見 委員 重見 公明

越智 委員 越智 信雄